

スローじんせい二毛作再チャレンジ支援事業委託費（継続）

【平成21年度概算決定額：48,218（72,369）千円】

対策のポイント

「人生二毛作」や「スローライフ&ジョブ」を紹介するため講演会やホームページでの情報発信により、団塊世代、若者等が農山漁村の場で活躍するための情報を提供します。

（人生二毛作とは）

- ・ 定年後の団塊世代が培った能力等を活かしながら田舎で再び活躍すること。

（スローライフ&ジョブとは）

- ・ 田舎で新たな価値観と生活スタイルを確立して、農林水産業で再チャレンジすること。

（現状）

- ・ 2007年から大量の団塊世代(680万人)が定年退職期を迎えていますが、大半の方が定年後も働く意欲を持っています。
- ・ フリーターは2006年には187万人となっています。政府では、2010年までにピーク時（2003年：217万人）の8割に減らす目標を設定しています。

政策目標

【60歳以上の離職就農者数を5割増】	【新規就農者数(39歳以下)】	毎年12千人程度	
4.2万人（15年度）	6万人（23年度）	【新規林業就業者数】	毎年4千人程度
		【新規漁業就業者数】	毎年15百人程度

< 内容 >

1. 講演会、ラジオ放送の実施

団塊世代、若者等に対し「人生二毛作」や「スローライフ&ジョブ」を広く周知し、認知度を高めるため、大都市において開催する講演会に合わせ、各種メディアを利用した情報提供を行います。

2. 総合情報ホームページでの情報提供

「人生二毛作」や「スローライフ&ジョブ」の実現を目指す団塊世代、若者等が経験ゼロから始めても農林漁業に就けるようにするためのきめ細かな支援策や、農山漁村で希望に沿った活動や新しい暮らし方ができる場所等の情報を提供します。

< 委託先 > 民間団体等

< 事業実施期間 > 平成19年度から平成21年度

[担当課：経営局 人材育成課（03 - 3502 - 6469（直））]